

2023年4月11日

**【公益財団法人黒住医学研究振興財団からのご案内】**

日本電気泳動学会会員の皆様

公益財団法人黒住医学研究振興財団の研究助成金および小島三郎記念文化賞に関するご案内を配信いたします。本通信に添付しました書類および下記ホームページをご参照いただけますよう、よろしくお願いいたします。



公益財団法人 黒住医学研究振興財団  
Kurozumi Medical Foundation

2023年度研究助成金に関するホームページ

[財団の活動紹介 | 研究助成金募集要項【黒住医学研究振興財団】 \(kmf.or.jp\)](https://kmf.or.jp)

申請者ご自身で2023年5月31日(水)(当日消印有効)までに申請してください。

小島三郎記念文化賞に関するホームページ

[財団の活動紹介 | 小島三郎記念文化賞募集要項【黒住医学研究振興財団】 \(kmf.or.jp\)](https://kmf.or.jp)

5月19日(金)までに候補者を本学会事務局 (secretariat@jes1950.jp) までご推薦ください。

公益財団法人 黒住医学研究振興財団  
2023年度 第31回 研究助成金募集要項

1. 研究助成事業の対象

研究助成は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査並びに研究で、より優れた学術研究・業績を研究助成事業の対象とし、若手の育成（原則として50歳以下）を主眼としています（詳細については本財団ホームページ「よくあるご質問」をご参照ください。）。

2. 応募資格

医学関連の大学及びその他の教育機関、研究所並びに医療機関等において、本研究助成事業の対象領域において調査、研究に積極的に取り組もうとする個人とします。

ただし、大学教授及び国公立研究機関の部長並びにこれらに準ずる職位の方は除きます。

3. 対象領域

- |         |             |                    |
|---------|-------------|--------------------|
| ① 臨床化学  | ② 分子生物学（医学） | ③ 臨床微生物学           |
| ④ 臨床免疫学 | ⑤ 検査血液学     | ⑥ 人体病理学            |
| ⑦ 疫学 注1 | ⑧ 一般・生理学    | ⑨ <u>感染危機管理</u> 注2 |

の9つの領域とします。

注1：臨床検査・衛生検査についての集団(mass)を対象に扱う研究

注2：次なるパンデミック対応、バイオリスク管理、施設内感染防止、感染制御、マスギャザリング対策等

4. 募集期間

2023年3月15日（水）から2023年5月31日（水）までとします。

なお、郵送の場合は当日の消印まで有効です。

5. 研究助成件数及び研究助成額

研究助成額は、対象領域①～⑧は1件100万円を限度とし、助成件数は15件以上とします。

また、対象領域⑨は1件150万円を限度とし、助成件数は2件ないし3件とします。

6. 応募方法

所定の申請書に記入し、本財団 研究助成金選考委員会 宛に送付してください。

なお、提出部数は「原本と複写2部」の合計3部を送付してください。

☆申請書は必ず公益財団法人黒住医学研究振興財団のホームページからファイルをダウンロードしてご使用ください（年度毎に改訂されますのでご注意ください。）。

URL <http://www.kmf.or.jp/>

7.	審査方法及び通知	<p>本財団の委嘱する審査委員が9つの対象領域ごとに審査したあと、選考委員会で選考審査を行い、理事会で研究助成の対象を決定します。その結果は、9月末日に本財団ホームページに掲載し、受贈者にその旨を通知いたします。</p>
8.	研究助成金の贈呈	<p>2023年10月27日(金)の小島三郎記念文化賞贈呈式にあわせて、研究助成金を贈呈する予定です。</p>
9.	受贈者の研究助成金受領後の義務	<p>以下の事項を研究助成金受領後(贈呈式後)、1年以内に本財団事務局へ提出していただきます。</p>
①	<p>研究期間は、原則として研究助成金受領後1年間とし、その研究結果について本財団指定様式にて2,000字以内で報告書を作成すること。1年間で終了しない場合は、中間報告として研究・会計報告書を作成すること。 (報告書は年報・本財団ホームページ・研究業績集に掲載させていただきます。)</p>	
②	<p>会計報告については本財団指定様式にて作成すること。 なお、受贈者が研究結果を発表する口頭発表論文発表等には本財団の研究助成を受けた旨の附記(英字表記の場合は、「KUROZUMI MEDICAL FOUNDATION」)を必ずしてください。</p>	
※	<p>「研究報告書」の本財団事務局への提出が確認できない場合には、当該研究課題について贈呈した研究助成金の贈呈決定を取り消し、受領した助成金の返還を求めるとともに、所属する研究機関の名称等の情報を公表する場合があります。</p>	
10.	申請書類の提出先	<p>〒110-8408 東京都台東区台東4-19-9 山口ビル7 公益財団法人 黒住医学研究振興財団 研究助成金選考委員会 宛</p> <p>(問い合わせ先) 公益財団法人 黒住医学研究振興財団 事務局 TEL 03-5846-3504 FAX 03-5846-3514 E-mail info@kmf.or.jp</p>
附記	<p>○ 所属機関長は、大学長、研究所長、病院長及びそれに相当する職域の長であることが必要となります。 ○ 応募の書類は、一切返却いたしません。 ○ 贈呈される助成金には、大学等の間接経費(事務処理経費)は含みません。</p>	

2023年度 第59回  
「小島三郎記念文化賞」審査規定

1. 本賞は、「小島三郎記念文化賞」と称する。
2. 本賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究成果に対して贈るものである。
3. 審査の対象は、原則として最近の業績であり、かつ、評価の定まったものとする。
4. 本賞受賞候補者の審査は、本財団が委嘱した選考委員がこれを行う。
5. 本賞受賞候補者の推薦は、本財団が関係領域の学識経験者に委嘱するのを原則とする。
6. 本賞の審査は、毎年1回行う。

附則

- (1) 推薦用紙は、本財団ホームページよりダウンロードしてご使用ください。(年度毎に改訂されますのでご注意ください。)
- (2) 推薦用紙とともに、論文別刷などの資料を同封してください。
- (3) 締切りは 2023年5月31日(水) 必着とします。
- (4) 発表は9月末日に本財団ホームページに掲載し、受賞者・推薦者にその旨を通知いたします。なお、贈呈式は10月27日(金)です。
- (5) 送付先

(切り取ってご使用ください)

〒110-8408

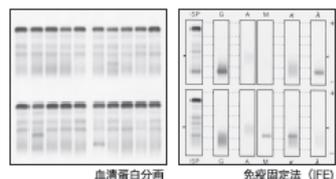
東京都台東区台東 4-19-9 山口ビル7

公益財団法人 黒住医学研究振興財団宛



**蛋白分画・アイソザイムはもちろん  
免疫固定法(IFE)も全自動処理！**

多発性骨髄腫のフォローアップとして推奨されている  
蛋白分画および免疫固定法を全自動で行う事ができ、  
しかも従来に比べコンパクト・低価格を実現しました。



血清蛋白分画      免疫固定法 (IFE)

測定項目  
蛋白分画  
IFE(免疫固定法)  
LDアイソザイム  
ALPアイソザイム  
(骨型ALP含む)  
CKアイソザイム  
AMYアイソザイム  
コレトリコンボ  
リボ蛋白分画

多項目全自動電気泳動分析装置  
**エパライザ2 ジュニア**

本社 〒110-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-21-19  
☎048-833-3208 ☎048-833-3273 株式会社ヘレナ研究所

日本電気泳動学会企業会員

- |               |                |                        |
|---------------|----------------|------------------------|
| アドバンテック東洋 (株) | コスモ・バイオ (株)    | ナカライテスク (株)            |
| (株) ナード研究所    | 日本エイドー (株)     | バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)     |
| (株) ヘレナ研究所    | 富士フイルム和光純薬 (株) | (株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン |

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。  
【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。  
ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。  
【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局 ([secretariat@jes1950.jp](mailto:secretariat@jes1950.jp))  
宛にお願いいたします。